

1 我らの主に向かって

我らの主に向かって 新しい歌を歌おう
喜びの声を上げよう 主は我らの勝利
我らの主に向かって 新しい歌を歌おう
喜びの声を上げよう 主は頼れるお方

イエスは主(イエス) イエスは主(イエス)
この賛美もってほめたたえよ
イエスは王(イエス) イエスは王(イエス)
この賛美もってほめたたえよ

とわ
永遠に共に (Lyraのクリスマスソング)

あなたの微笑みは暗闇の中の光
静かにたたずむ
荒地に咲いたバラのように
あなたは平和の君としてこの世に來られた
憎しみ 妬みが うずまくこの世界に

誰の祈りも届かぬような 無力さの暗闇に
打ち勝つ光が來られた

インマヌエルと呼ばれる救い主は
今日もこれから先も我らと共にある
この安らぎと温かな喜びは
誰も決して奪えはしない永遠に

小羊イエスよ

小羊イエスよ 愛する君よ
御前に賛美を捧げます

十字架の愛で罪赦された
私のすべてを捧げます

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ピリピ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
= ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- ウクライナとロシアの戦争が終わるように。
- 日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。

信仰宣言

- 「私の家族は全員救われます」
- 「日本にはリバイバルが始まっています」
- 「私も用いられます」
- 「すべての問題は解決します」
- 「することなすこと、みな成功します」
- 「私のまわりには奇跡が起こります」
- 「すべてのことを感謝します」
- 「イエス様がご一緒ですから」
- 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number: 185 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

マタイによる福音書2章9～15節

9 彼らは王の言うことを聞いて出かけると、見よ、彼らが東方で見た星が、彼らより先に進んで、幼な子のいる所まで行き、その上にとどまった。

10 彼らはその星を見て、非常な喜びにあふれた。11 そして、家には行って、母マリヤのそばにいる幼な子に会い、ひれ伏して拝み、また、宝の箱をあけて、黄金・乳香・没薬などの贈り物をささげた。

12 そして、夢でヘロデのところへ帰るとのみ告げを受けたので、他の道をとって自分の国へ帰って行った。

13 彼らが帰って行ったのち、見よ、主の使が夢でヨセフに現れて言った、「立って、幼な子とその母を連れて、エジプトに逃げなさい。そして、あなたに知らせるまで、そこにとどまっていなさい。ヘロデが幼な子を捜し出して、殺そうとしている」。

14 そこで、ヨセフは立って、夜の間、幼な子とその母とを連れてエジプトへ行き、

15 ヘロデが死ぬまでそこにとどまっていた。それは、主が預言者によって「エジプトからわが子と呼ばし出した」と言われたことが、成就するためである。

3 黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4 みことばの解説

クリスマス物語を福音書から読み直してみると、毎回新しい発見があるものです。心を白紙にして、新鮮なところで、主のクリスマス・メッセージに耳を傾けたいものです。

東方で星を見た博士たちは、その星の指し示す何かを捜す旅に出ました。礼拝でもお話ししましたが、世界中の人がその星を見たはずですが、真剣に探し求め、自分の現在を捧げて、「探求し続ける」人は多くはありませんでした。

エレミヤ29章11節 「主は言われる、わたしがあなたに対していただいている計画はわたしが知っている。それは災を与えようというのではなく、平安を与えようとするものであり、あなたがたに将来を与え、希望を与えようとするものである。」

神様の側にも御計画があることを知りますが、そのあと12節からこう書かれています。

12 その時、あなたがたはわたしに呼ばわり、来て、わたしに祈る。わたしはあなたがたの祈りを聞く。
13 あなたがたはわたしを尋ね求めて、わたしに会う。もしあなたがたが一心にわたしを尋ね求めるならば、14 わたしはあなたがたに会うと主は言われる。

マタイ2章15節で「エジプト」について、引用される預言者はホセアです(ホセア書11章1参照)が、このホセアは、6章3節でこう語っています。

わたしたちは主を知ろう、せつに主を知ること求めよう。主はあしたの光のように必ず現れいで、冬の雨のように、わたしたちに臨み、春の雨のように地を潤される。

見いだすまで探し求める！これがクリスマスの極意。また「待ち望み/思い巡らせる」生き方です。